

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

Albirex-RT

CAR No.34



小村方 喜章

アルビ RT・GIA・EDKKS

2013/6/16

スーパーFJ 東北シリーズ 第 2 戦

CAR No.35

Beyond

栗村 和

アルビ RT ビヨンド ED アソー

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

湊 雅之

アルビ RT 玉三郎 DreamED

CAR No.37

MAKE WINNER

早坂 祐希

アルビメークウィナーGIA

6月16日(日) 予選・決勝

仙台ハイランドレースウェイ 1 LAP=4.063km 出走：6台

天候：くもり コース：ウェット 気温：19℃ 湿度：92% 路温：22℃

ドライバー：小村方 喜章 (アルビ RT・GIA・EDKKS)

栗村 和 (アルビ RT ビヨンド ED アソー #35)

湊 雅之 (アルビ RT 玉三郎 DreamED #36)

早坂 祐希 (アルビメークウィナーGIA #37) ※旧姓佐藤

予選結果：湊選手 2位 早坂選手 3位 栗村選手 5位 小村方選手 6位

決勝結果：湊選手 2位 早坂選手 4位 栗村選手 5位 小村方選手 6位

湊選手が2位表彰台獲得！



■6月16日（日） 予選

9時44分、やや霧がかかった状況の中、予選開始。アルビレックス・レーシング・チームからはまず前回2位の早坂選手（旧姓佐藤選手）がコースイン。1台挟んで小村方選手、栗村選手、前回優勝の湊選手の順にコースイン、アタックを開始する。

予選が進行すると共に少しずつ霧が濃くなっていく中で、各選手がタイムを刻んでゆく。湊選手は最後のアタックで自身のラップを更新したものの、トップには届かず2番手。早坂選手が3番手につき、栗村選手、小村方選手がそれぞれ5番手、6番手となった。

■6月16日（日） 決勝

予選時から引き続き霧が少しかかった状況の中、14時47分決勝スタート。

2番手グリッドから2戦連続優勝を狙う湊選手が好スタートを決め、スタート直後に1位の奪取に成功。2番手を少しずつ引き離しながら周回を重ねていく。2番手からやや遅れて早坂選手も続く。栗村選手、小村方選手合わせた3台での4位争いの中、レースは進行していく。

しかし、立ち込めていた霧が徐々に濃くなっていき、レース中盤の7周目についてセーフティーカーが導入されることに。湊選手にとっては築き上げていた2位との差を一気に失う形となるが、逆に3番手を走行していた早坂選手は少し離されていた2位との差がなくなる事となる。

セーフティーカー導入後もなかなか霧が晴れず、3周が経過する。

10周目、ようやくセーフティーカーが解除され再スタート。しかし、ここでいいスタートを決めたのは2番手、4番手につけていた他車だった。1位だった湊選手、3位だった早坂選手がそれぞれ1コーナー進入で後続車にパスされてしまい、ポジションを落とすことに。

その後懸命にアタックを続けるも、残り2周での挽回はできずそのままチェッカーとなった。栗村選手、小村方選手もそのまま5位、6位でフィニッシュした。

○小村方選手コメント

途中スピンしてしまいましたが、セーフティーカーのおかげで差を詰める事ができました。結局最後まで栗村さんをパスする事ができなくて残念でしたが、いろいろとつかむことができたので次の菅生戦で挽回したいです。

○栗村選手コメント

金曜日の練習走行でクラッシュしてしまいどうなることかと思いましたが、修復してくれたチームの皆さんに感謝したいです。まだまだ課題はあるので、もっと練習して上位を狙えるようがんばります。

○佐藤選手コメント

再スタート後はしてやられました。表彰台圏内を走行して、セーフティカーのおかげで2位との差を詰める事ができたのにこの結果は残念です。切り替えて次のレースに臨みたいです。

○湊選手コメント

スタートが決まり、途中まで1位をキープできたところまではよかったのですが、霧のためのセーフティカー導入によりリードを失ってしまったのが痛かったです。さらに、再スタートで後続にかわされてしまい、新たな課題の見つかったレースウィークとなりました。

○中村監督コメント

前回優勝しているのが是非でも勝ちに行く体制で挑みました。

前日までの練習走行日から湊選手は順調にセットをつめていき、優勝を狙える位置についておりました。佐藤選手（現姓早坂選手）は今回フリー走行初日より若干メンタル的な空回りが見られた一方で、栗村選手はマイペースで着実に走行をこなしました。小村方選手はまだまだ勉強途中でもあるので走るたびに何かを発見していたみたいです。

決勝に関して、途中濃霧のためペースカーが入るなどアルビレックス・レーシング・チームにとってはアンラッキーな展開になってしまいました。この辺も含め精神的な強化項目が見つかりました。

今回は雨、霧、という悪条件の中、各々がベストを尽くしたと思います。セッティング的にも確実に流れへの発見がありましたので次回は必ず優勝いたします。今後とも応援宜しくお願い致します。





P PLUS Nankai Plan Co.,Ltd.

鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkcmf.com/sds>



Moty's 新潟日報 **MOTOR FREAK**

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ みがき屋エンマ ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ